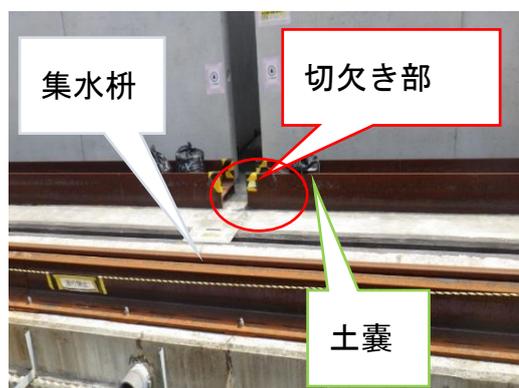


福島第一原子力発電所現地確認報告書

- 1 確認日
平成30年4月5日（木）
- 2 確認箇所
使用済セシウム吸着塔一時保管施設（第一～四施設）
- 3 確認項目
使用済セシウム吸着塔一時保管施設から排水路への漏えい拡大防止対策の状況
- 4 確認結果の概要
使用済セシウム吸着塔はその保管期間が6年と長期化しており、吸着塔内の残水が漏えいするリスクが懸念されている。そのリスク対策の一環である、漏えい拡大防止対策の状況を確認した。
 - ・吸着塔保管エリアを囲むようにH型鋼堰が設置されており、その上に土嚢が置かれていた。H型鋼堰の目的は、吸着塔保管エリア内の雨水を切欠き部を通して、集水枡へ導くためのものである。漏えいが発生した場合には、その切欠き部を土嚢により応急的に閉止する。（写真1）
 - ・集水枡に入った雨水は排水管を通りU字溝へ流れ込む。排水管の出口には、漏えいが発生した場合に、U字溝へ流入することを防止するための閉止栓が準備されていた。（写真2）
 - ・U字溝に流れ込んだ雨水は、排水枡を通じて構内の排水路へと排水される。排水枡には漏えいした水が構内の排水路へ流出することを防止するための流末閉止弁が設置されていた。（写真3）



(写真1)



(写真2)



(写真3)

- 5 プラント関連パラメータ確認
各パラメータについて、前日と比べ有意な変動は確認されなかった。